

# ぬかづけ 日記 特別編24



白糠町のPRのことばかり考えるわたし  
白糠漬けの日常より。

地域おこし協力隊

キタダ ジュンコ  
北田 純子

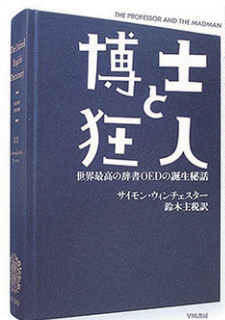


## Profile

1973年11月23日生まれ。  
千葉県千葉市出身  
2019年4月から白糠町の観光をPRする地域おこし協力隊として着任。  
趣味は映画鑑賞、読書、アウトドア。

## ■北田純子ブログ

「シラスカA to Z」  
<https://shiranuka.wixsite.com/atoz>



おもしろかった本「博士と狂人—世界最高の辞書OEDの誕生秘話」←映画も良作です

**特別にスペースをいただきます  
ごあいさつ申し上げます！**

皆さまお久しぶりです！

3月末をもちまして、白糠町地域おこし協力隊員の任期満了となりました。

白糠町に来てからの出会いや体験は、驚きと発見と学びの連続でした。3年間多大なるご厚情を賜りまして、心よりお礼を申し上げます。任期中、陰に日なたに、たくさんの方から温かい支援や応援、お力添えをいただき、誠にありがとうございました。

2019年4月、観光PR担当として着任しましたが、同年12月には新型コロナウイルス感染拡大が始まり、メイン業務である観光

PRがほぼできなくなり、落ち込む日が続きました。

そんな私にいろいろな方が声をかけてくださり、新規就農者の獲得やふるさと納税のPR、町内の事業者さまや漁協さんのPR、新たな取り組み周知のお手伝いや、ふるさと教育で教育関係者の方と事業者さんをおつなぎするなど、観光以外にもさまざまなお事に携わらせていただきました（コロナ前には婚活イベントにも携わらせていただきました）。

行政という組織に入りながら比較的自由な動きをしつつ、民間事業者さまや教育関係者の皆さまともつながりを持つという独自の立場は、私にとってこのうえない刺激的なポジションであり、前職の

経験を生かしながら、新たなスキルやナレッジを育ませていただきました。

退任後は引き続き釧路管内にとどまり、新たなチャレンジに挑む予定です。皆さまにおかれましては、引き続き温かなご縁を賜れますと幸いです。正直申し上げます、まだまだ退任の実感が無いのが本当のところ、しばらくしたら寂しくなってしまうかもしれません。そんなときは、北海道で笑顔を育ませていただいた皆さまの笑顔や力強いお力添え、SNSを通じた温かいメッセージを思い出し、それでもだめなら館ひろしの「泣かないで」を口ずさんでみようと思います（涙は苦手な私の精一杯のジョークをお許しください）。



おわりに、皆さまに改めて感謝を申し上げます。北海道でも本州でも海外でも、きつとどこかでお会いできる気がしています。あつという間の3年間でしたが、本当にありがとうございました。